



発行／公益社団法人 昭島市シルバー人材センター 編集／広報委員会



写真：折居弘昭会員

〒196-0022 東京都昭島市中神町2丁目32番18号
 電話 042-544-7060 FAX 042-543-9272
 ホームページ：http://www.akishima-sc.or.jp/

会員数 <small>(平成30年3月19日現在)</small>	男性	女性	合計
	794人	293人	1,087人

第8回定時総会 開催のお知らせ



日時 6月19日(火) 午後2時

場所 フォレスト・イン昭和館2階
シルバンホール

※今年はKOTORIホール(昭島市民会館)ではありませんのでご注意ください

会員皆様の参加が次なる飛躍への原動力となります!!
より多くの方の出席をお待ちします

平成29年度第2回

**理事・地域班長全体会議が
開催される!**

3月12日、市民交流センターにて、平成29年度第2回理事・地域班長全体会議が開催されました。当日は、地域班長40名、理事16名、顧問2名の参加があり、三浦理事の司会で進行されました。

1 光富会長より、日頃のセンター事業運営における地域班長の理解と協力へのお礼が述べられました。そして、ご列席の黒岩・伊藤両顧問が紹介されました。平成29年度事業概況の発表、最重要課題である会員増強と就業拡大に引き続き取り組んでいくことを強調されました。

2 奥村常務理事からは、第三次中期計画のスローガンの下での初年度であるセンターの現況および事業実績の報告がありました。特に、



事業実績が初めて5億円を超える見込みとなったこと。そして、会員増強の具体的な実施策、就業の確保・維持への対応策(研修会、講習会の開催)について報告があり、就業拡大については顧客訪問と各会員への協力を依頼されました。また、生活支援サービス事業の就業が増加することが見込まれ、女性会員の増強を図り、家事援助サービス班を中心に対応していくことの報告がありました。

3 奥山総務部会長からは、平成30年度は地域班長及び永年在籍会員の表彰を実施。また、就業基準の一部改正について、年齢制限のある就業の満了期日と年齢制限の改正の報告がありました。さらに、第8回定時総会への出席のお願いがありました。

4 長澤事業部会長からは、就業者のスキルアップを図るための研修会、講習会を充実していくこと、シルバー派遣事業の積極的な推進、効果的な企業訪問を実施して就業拡大のための情報収集を図っていくことの報告がありました。

5 岡広報委員長からは、会報いずみ、特別PR号の発行を中心に、センターの広報

活動を充実、さらにホームページのスマホ対応への模索と実施を検討していくこと、特集記事の紙面作り等、積極的に展開していくことが表明されました。

6戸田安全管理委員長からは、安全就業はシルバー人材センターにとって最も重要な課題の一つという観点から、就業するにあたり「安全はすべてに優先する」をモットーに、常に「事故ゼロ」を目標に対応策を講じていくとの強い決意が述べられました。

役員研修会

非行防止とクレームの初期対応について

理事・地域班長全体会議後に同会場にて、奥山総務部会長の司会により職群班長等を交えての役員研修会が開催されました。

講師は全国シルバー人材センター事業協会法律顧問の檜垣直人弁護士をお招きしました。理事、監事、顧問、地域班長、職群班長等99名が出席し、光富会長の開会のあいさつの後、講義がスタートしました。

会員としての法令順守についての説明がありました。公益法人の会員の意義（会員は個人事業主としての責任の自覚）とコンプライアンス違反による会員の負う責任等

を中心に、実際あった問題事例が示されました。センターの信用毀損、不適切就業、情報漏洩、窃盗、不法請求、反公益性活動、自分ルール等が主な事例です。

自分ルールとは、具体的には就業契約と異なる時間や内容で仕事を行うことや決められた就業時間を守らない等です。

そして、発注者や市民からのクレームに対する対処方法が述べられました。最初にクレームを受けた時に注意すべき点として、クレームを正確に聞き取り、内容を把握する。また、更なるクレームに繋がらないように、言葉や態度をきちんとするなど、トラブルの具体例を挙げて、時には笑いを誘い、工夫をこらした分かり易い内容の講義でした。

最後に、糟谷副会長から閉会の挨拶があり、2時間の研修会が終了しました。



就業年齢の上限改正

自転車管理班で開始

まだまだ働けるといって高齢会員にとって、就業年齢の上限は悩ましい問題でした。さらに仕事の発注が増えているのに対し、就業者の数が不足気味という現実もあります。

そこで以前から、就業年齢の上限を設けている自転車管理班から、緩和の要望が強まっていました。従来は77歳に達した月の末日まででしたが、78歳に達した年の年度末まで。誕生日によって異なりますが、約1〜2年弱の延長を自転車管理班で実施することを、事業部会が提案、総務部会が規定を整備し、理事会で承認しました。1月29日から既に実施されています。



平成29年度より開始された新規事業を振り返る

シルバー派遣事業について

事業部会長 長澤 邦雄



平成29年4月から当センターでシルバー派遣事業を開始し、一年が経過しました。

就業先で指揮命令を受け就業するシルバー派遣事業は現在、条件を満たせば積極的に契約を行い就業先拡大を行っています。

会員の皆様の多くは請負で就業されていると思いますが、派遣の仕事にも是非、挑戦して欲しいと思います。請負と派遣、契約形態は違いますが、シルバーでの仕事は臨時的、短期的で軽易な業務となっておりません。この事は請負、派遣とも違いありません。おかげさまでこの一年間、市内の事業所等で当センターがシルバー派遣事業を行っている事が徐々に理解浸透され、ガス会社、保育園、英会話教室、宅配会社などから仕事を頂きました。仕事内容はガス充填業務、保育園での保育補助（資格不要）、受付業務です。

募集情報は就業案内などでお知らせします。

すが、就業相談の日や事務局窓口にも積極的に相談しに来て下さい。

就業先拡大の為にシルバー派遣事業は欠かせません。会員の皆様、ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

生活支援サービスの現状

家事援助サービス会員コーディネーター

糟谷 修子



昭島市が生活支援サービス事業をスタートさせたのが、平成29年4月、その担い手として私たちセンター

も手を上げました。それに伴って市が主催した講習会を76名の会員が受講しました。

はたしてどれだけの依頼があるのか、とあまり期待はしていませんでしたが、開始後すぐに依頼があり、3月中旬現在39件の仕事を頂いており、これからも益々増える事は確実です。これは喜ぶべき事ですが、悩みでもあります。その仕事を受けてくれる会員がいなのです。これまでの家事援助の仕事に加えての生活支援の仕事です。会員の皆さんの協力で何とか乗り切つて

きました。私と照井コーディネーターは、毎日会員の名簿を前に悩んでおります。

そしていつも出てくる結論は「会員の増強」です。会員の皆さん力を貸して下さい。

家の中の掃除等のできる方、事務局にご連絡下さい。増強の第一は「口コミ」です。ご近所の方、知り合いの方等紹介して下さい。



平成30年度年会費の支払い方法について

4月、5月に2,800円を超える就業実績のある方は、配分金から年会費等(2,800円)を控除させていただきますので、ご了承願います。なお、配分金が2,800円以下の方、もしくは仕事をしていない方は、6月中に年会費等の納入通知書を郵送いたしますので、その納入通知書を持って、コンビニもしくはセンター事務局で年会費等の納入をお願いします。

理事会だより

12月定例理事会（12月25日）

議決事項

- ・ 会員の入会承認について、男性6名、女性1名、計7名の入会が承認されました。
- ・ 就業基準に基づく再契約について24件延39名の再契約が承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・ 安全管理委員会より、高所作業（植木班等の作業ができる樹木の高さ）の明文化について、東京しごと財団の指摘に対応しての実施を検討する旨の報告がありました。
- ・ 会員増強検討委員会より、出張入会説明会を模索し、市内数力所の会館等を会場とする案を検討することにしました。

1月定例理事会（1月29日）

議決事項

- ・ 会員の入会承認について、男性4名女性1名計5名の入会が承認されました。
- ・ 就業基準に基づく再契約について23件延42名の再契約が承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・ 総務部会より、入会説明会、入会受付、就業の心構え研修の実施方法およびマニュアルの変更等が検討されたとの報告がありました。併せて入会説明会で配布される説明資料の改訂版が報告されました。また、就

業基準の改正について報告されました。

- ・ 事業部会より、昔遊びボランティアが、玉川小学校、光華小学校で実施されたことと、クリスマスサンタクロース役を、第二昭和学童クラブで実施したことが報告されました。

2月定例理事会（2月26日）

議決事項

- ・ 会員の入会承認について、男性6名女性1名計7名の入会が承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・ 安全管理委員会より、2月の配分金明細に同封予定だった「自転車安全10ヶ条」案。東京しごと財団より修正の指導があり、4月の安全管理委員会で最終確認し、その後配布することが報告されました。
- ・ 広報委員会より、平成29年版特別PR号の編集経過が報告されました。刷り部数5万2000部で、3月下旬の全戸配布も併せて確認されました。
- ・ 会員増強検討委員会より、平成30年10月に出張入会説明会の実施を検討していることが報告されました。会場候補として、福島自治会館、東町集会所、坂下倶楽部などが挙げられていることが報告されました。



自転車管理班へ、利用者からの感謝の手紙

昨年の12月25日に、市長宛に利用者から自転車管理班への感謝の手紙が送られました。手紙は以下のような嬉しい言葉でした。

手紙文

私は2017年の4月に昭島市外から引っ越してきました。毎日通勤の為、昭島駅北口の駐輪場を利用しています。

中略

こんなに利用者が気持ちの良い駐輪場は、他にはないんじゃないかな、と思います。電車が遅れている日は「今日電車遅れているよ。」と教えてくださったり、駐輪場には大きな木がたくさんあって大変だと思いが、落ち葉もきれいに集められています。私にとって皆さんが初めての「昭島の地元の人」だったので、皆さんのおかげで昭島のこと大好きになりました。これからもよろしくお願い致します。

就業体験記

特別養護老人ホームでのお洗濯

つつじが丘 大坪 伸子

平成27年5月に入会し、6月より特別養護老人ホーム・フジホームで洗濯作業の仕事に就いています。シルバー人材センターから最初の就業者だったので、契約後センターと色々話し合い仕事がいよいよ改善されました。

就業時間は週1回9時から4時までの6時間。一人での作業です。まず洗濯物を種類別に仕分けし、業務用洗濯機・乾燥機を使った後、たたみ・個人別の棚入れ・各階への運搬など3時まで済ませます。洗濯物は下洗いしてあるので臭いもありません。ただ洗濯量が多い時は時間との戦いになります。

3時から乾燥機のフィルター掃除や洗濯室内の掃除で終了です。各階へ運搬する時も「ありがとうございます」と感謝され、皆様のお役に立っているなと実感でき、嬉しくなります。



安全管理委員会からのお知らせ

都内シルバー人材センターで死亡事故が発生

会員の皆様も十分に事故に注意して就業されているかと思いますが、残念ながら、東京都内のシルバー人材センターでは、平成29年度に転倒を原因とする死亡事故が3件発生しました。(平成28年度は、0件でした。)

転倒事故は、死亡事故に直結してしまいます。皆様、十分ご注意ください。

事故数が過去最高記録にせまる件数に！

平成29年度は、当センターの事故件数も、傷害事故、賠償事故合わせて16件も起こりました。平成16年度以降、過去最高記録にせまる勢いでした。

平成30年度は事故ゼロを目指して、会員の皆様のご協力をお願いいたします。



自転車保険のご案内

会員の皆様も、最近、自転車事故に関するニュースをテレビでよく見るかと思いましたが、自転車事故で加害者になった場合

の賠償は、シルバー保険の対象になりません。そこで、東京都内のシルバー人材センター会員を対象に、加入年齢制限なしの自転車保険ができました。インターネット申込の場合、一ヶ月あたり缶ジュース1本分くらいの掛金で最高1億円の補償と示談交渉サービスが付きます。申込用紙は、当センター窓口にご用意してありますので、ご希望の方は、お声掛けください。



平成30年度 安全就業標語決定

テーマ「健康の維持管理について」

平成30年度東京しごと財団の安全就業標語募集には、応募者14名から37作品が寄せられました。安全管理委員会以下3作品を選出し、東京しごと財団へ推薦しました。

健康は 日々の努力と 自己管理

朝日町 小柳 幸男

ストレッチ 毎日続けて 体力づくり

朝日町 小柳 幸男

老の身は 仕事と体調管理で 健康維持

宮沢町 伊藤 周治

掲示板

未就業会員向け料理と

食事会の開催

2月22日、あいぽっくにて会員増強検討委員会主催の未就業会員対象の料理と食事会が開かれました。参加者は21（男性11、女性10）名と盛況でした。

献立内容は、とりと大根の煮物やシヤケのちゃんちゃん焼き等、8品目もあり、皆さん、楽しく料理し、美味しく食事されていました。

また、食事会では就業案内があり参加者に仕事の紹介が行われました。



2月に接遇研修を実施

シルバー人材センターの仕事は、基本的に接客が中心となっております。駐輪場やスーパールのカー回収…。放課後子ども教室なども、小学生がお客さんです。そこで、さまざまなお客さんにごう接すればいいのかが学ぶのが接遇研修。2月中旬、6日間12回にわたり、延べ300人以上が受講し、接客に磨きをかけました。



ちよつといい話

飲料自動販売機を設置

要望の多かった自動販売機が、ついにシルバー人材センターの玄関横に設置されました。コーヒー、お茶、清涼飲料と種類もそろって、これまでの不便が解消されたと好評です。売り上げの一部は昭島市社会福祉協議会へ寄付されますのでぜひご利用ください。



編集後記

桜は日本の美を代表する花と思えます。今年も多摩川の河口から、桜前線が北上しており、昭島近辺を通り過ぎ、さらに上流に向かっております。今年は、その美を捕まえて見ようとして、カメラを持って追いかけております。

先日、書類を整理していたら、配分金明細書が未整理だったので、整理してみました。幸い、第一回目から、途中の欠落もなく全部そろっていました。シルバーに所属して、その間の大切な書類がそろっていたことに、ささやかな嬉しさを感じました。これからも健康に気を付け、元気でしっかりと働いて行こうと思っております。皆様も、健康が保たれ長く楽しく働かれることを祈念しております。

そんなことを考えながら、春季号をお届けさせて頂きます。

（広報委員 藤橋忠悟）



「就業相談の日」

毎月第1火曜日

◇9:30~11:30
センター事務所 2階

※担当理事が相談をお受けします





カラークラフ ニュース



センター2階の廊下にある打合せスペースに
パーティションを設置



昨年より多くの花が咲いたセンターの桜



植木班による松の手入れの自主研修会



未就業会員向け料理と食事会

たくさんの新入会員をご紹介します 頂きありがとうございました！

平成29年度は多くのご紹介を頂きまして、誠にありがとうございました。
平成30年度も引き続きご紹介して頂いた会員の方には粗品をプレゼントいたします。
友人・知人の方をぜひご紹介ください。
入会受付時に紹介した会員の氏名を書いていただきますので、必ずご記入するように
お伝えください。

29年度安全就業標語 テーマ：準備体操

体操は 心と体の 橋渡し